



たいようっこだより

令和3年8月 北今泉保育園

にぎやかなセミの声に負けないくらい、元気な歓声をあげてプール遊びや水遊びを楽しんでいる子どもたちですが、暑さの為体調を崩しやすくなりますので、健康には十分気を付けていきたいと思ひます。ご家庭でも冷たい物の取りすぎには注意をし、十分に休息をとるなどして暑い夏を元気に過ごしましょう。



行事予定

2日	月	安全点検・園内整備
3日	火	体育遊び(年長・年中)・身体計測
4日	水	身体計測
5日	木	避難訓練(風水害・竜巻)
6日	金	誕生会・エコ保育・お祭りごっこ
16日	月	安全点検・園内整備
17日	火	体育遊び(年長・年少)
19日	木	英語あそび
20日	金	リズム・わらべうた遊び
23日	月	音楽あそび
24日	火	プール納め
26日	木	交通指導



おたんじょうびおめでとう

- ますだ えいしんさん (1さい)
- ゆじ りのんさん (2さい)
- くろぎ だいやさん (3さい)
- ひゃくいち あいるさん (4さい)
- おやまだ みことさん (5さい)
- よこやま しゅうかさん (5さい)
- たにぐち あかねさん (6さい)



～お知らせ



～子どもの姿～



お祭りごっこ

日時 8月6日(金)を予定しています。
ゲーム、盆踊りなど、夏ならではの楽しい催しがいっぱいです。

*子どものみの参加になっています。

プールに入ったり、水をかけあったりして水遊びを楽しんでいます！



ぞうぐみだより

<8月の保育目標>

- 夏の健康的な過ごし方が分かり、進んでしようとする。
- 友達や異年齢児と関わりながら、夏の遊びを十分に味わう。



《子どもの姿》

先月から、プール、水遊びが始まりました。始まる前から大きなプールに入ることを楽しみにしていた子どもたちは、毎日ワクワクしています。始まったころは準備を一緒に行っていましたが、回数を重ねるごとに準備の仕方も覚えてきて進んで行くようになりました。終わると、「せんせい、じゅんびできたよ」と知らせてくれます。

ヤクルトやプリンなどの容器を使って水をくんでみたり、友達と水のかけあっこをしたりして「つめたいね～」と水の感触を味わいながら楽しんでいました。顔付けが怖かった子も、友達の「がんばれ」の励ましがあつて、少しずつできるようになってきました。

色水遊びでは、ペットボトルに入っている透明の水が赤や青、緑に変わると、「せんせいすごい！マジックだね」と驚いていました。出来上がった色水を使って、ジュースに見立ててみたり、いろんな色を組み合わせると色の変化を楽しんだりしています。



お祭りごっこ看板製作

折り紙でパイナップル、魚、ボールを作りました。角や線に合わせて折ったり、折り目を丁寧に付けたりすることを意識しながら作る姿が見られました。

指先をしっかりと使って、折り紙制作をしていました。

完成すると、「できた」と友達と見せ合いをして達成感を味わっていた子どもたちです。

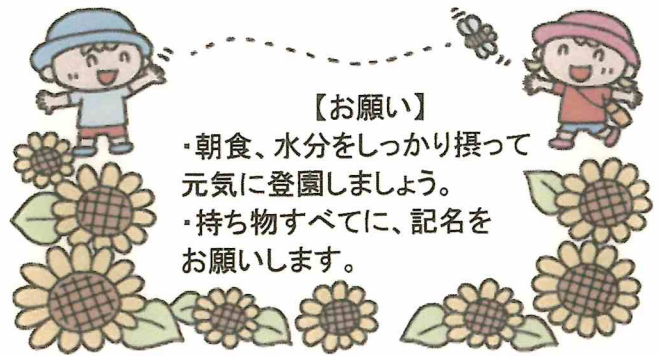
みんなで協力して、看板が完成しました。

【お知らせ】

- ・お祭りごっこのお土産で園から水鉄砲がありますが、こちらの方は水遊びで使用させていただきます。
- ・水遊びが終わり次第、ご家庭へ持ち帰ります。

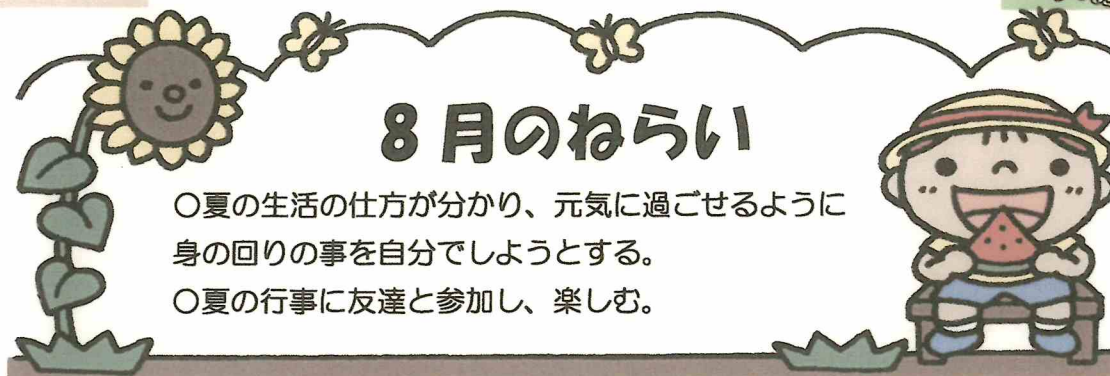
【お願い】

- ・朝食、水分をしっかりと摂って元気に登園しましょう。
- ・持ち物すべてに、記名をお願いします。





くまぐみだより



8月のねらい

- 夏の生活の仕方が分かり、元気に過ごせるように身の回りの事を自分でしようとする。
- 夏の行事に友達と参加し、楽しむ。

こどもたちのようす

水遊び

天気の良い日は水遊びを楽しみました。色水遊びをしたり、ペットボトルやままごとのコップなどを使って気持ちよさそうに水浴びしたりしています。



おぼけづくり

室内では制作遊びをしました。おぼけ作りでは目や口、シールを貼ってかわいく仕上げました。少し怖いと思っているお友達もいたようです。



おしらせとおねがい

- おまつりごっこのお土産に入っていた水てっぽうは、保育園での水遊びに使わせていただきます。遊んだ後に持ち帰らせてます。
- 持ち物（水筒や着替えなど）に記名をお願いします。消えかかっているものもあるようなので確認をお願いします。





8月 きいんぐみだよ!

今月の保育目標

- 生活のリズムを大切にしながら十分な休息を取り、暑い夏を元気に過ごす。
- 夏の遊びを楽しみながら、友だちと関わりをもつ。
- できた喜びを味わいながら、身の回りのことを、意欲をもってやろうとする。



7月に入って、水遊びが始まりました。安全祈願式の厳かな雰囲気も体験しました。きりん組のお友だちは、水遊びがとっても大好きで、水遊びを全力で楽しんでいます。その前後では、水着に着替えることや、替えの服を準備すること、水遊びから上がった後に体を拭くことなど、身の回りのことを自分で行います。初めのころは服を脱いで袋に入れるのも一苦労でした。しかし、今ではさっと服を準備してぱぱっと水着に着替えられるようになりました。水遊び後の体拭きも、とっても丁寧です。

今年は雨が多く、プールでの水遊びがなかなかできていませんが、元気いっぱい残りの水遊びも楽しめます!



★気温が高い日が続きます。体温や体調など、健康管理をお願いいたします。

★お祭りごっこのお土産に水鉄砲がありますが、園でお預かりして、水遊びの時に使用します。水遊びが終わったら持ちかえりますのでお願いいたします。





ぱんだぐみだより

令和3年8月
北今泉保育園

保育目標

- 一人一人の健康に留意し、夏を元気に過ごせるようにする。
- 夏ならではの遊びを楽しみ、水、砂、泥などの感触を味わう。



子どもの様子



夏本番になり暑い日が続いていますが、ビーチバッグを持ってプールや水遊びを楽しみにしている子ども達です。水着に着替えると喜び、鏡を見て微笑む姿も見られます。水にも慣れてきて、温泉のように気持ちよさそうに入っています。ペットボトルやカップを使って、水の出し入れを楽しんでいます。今月も熱中症に気を付けながら、夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。



プール気持ちいいな～



ボールプールで大はしゃぎ♪



スヤスヤお昼寝中

お絵描き楽しいな～

シール貼りペタペタ



- ・すべての持ち物に名前の記入をお願いします。消えかかっているものや、おさがりで名前が違うものがありますので、再度ご確認をお願いします。
- ・プールや水あそびが楽しめるように、朝ご飯をしっかり食べるようにしましょう。そして、体調が悪い時は無理をさせないようにしてください。
- ・夏の疲れが出やすく、夏風邪やペルパングーナなどの感染症になりやすいので、異常がある時は早めの受診をお願いします。



うさぎぐみ だより



保 育 目 標

令和3年8月 北今泉保育園

☆安心できる保育士や友だちと一緒に、夏ならではの開放的な遊びを楽しむ。

☆体調にあわせて十分に休息を取りながら、暑い夏を元気に過ごす。



○子ども達は水遊びが大好き

水遊びを始めた頃は、ビニールプールに入るのもためらったり顔に水がかかるのを嫌がっていたりしていた子ども達です。今ではお友だちと一緒に瞳を輝かせながらペットボトルやカップ容器に、繰り返し水を入れたりこぼしたりして遊んだり、草花に水をあげたりと歓声をあげながら楽しそうに遊んでいます。これからも水と触れ合う楽しさを心と体いっぱい感じてもらえればと思っています。



おねがい

〇いよいよ夏本番となりましたが、疲れのでやすい時期ですので、子ども達の体調に気を付けながら休息をとり、水遊びや室内遊びをして楽しんでいきたいと思っておりますので引き続き**健康チェックの記入**をお願い致します。

☆名前の確認はお済みですか？

真夏の太陽にも負けず元気いっぱい水遊びを楽しむ子ども達、汗をかいてびしょりと服が濡れてしまったり、プールに入る為に水着を着たりと何かと着替えが多くなります。紛失や入れ間違いを防ぐ為にも、日頃からのお願いしている衣類への名前記入はもちろんですが、**タオルや下着などにも記入を忘れず**をお願い致します。



げんきだより

暑いと体力が落ちて、食欲がわかないことや、つい冷たい物ばかりを食べてしまうことがあります。暑さに負けない体づくりをするためにも、しっかりとご飯を食べられる工夫をしましょう。

夏バテ

夏バテの大きな原因は、暑さによる食欲低下で、冷たい飲食物の摂取が多くなり、食事のバランスが偏ってしまうことです。また、大量の汗をかくことで体が水分不足になり、熱帯夜の寝苦しさからくる睡眠不足などの条件が重なって、体調を崩す場合が多いようです。

夏バテ予備軍 チェックリスト

- 冷たい麺類など、火を通さない料理を食べることが多い
- 冷たい飲み物やアイスをたくさんとる
- 野菜はほとんど食べない
- 冷房の効いた部屋に長時間いて、寝る時もクーラーをかける
- 入浴はシャワーで簡単に済ませる



夏バテ STOP!

お家でできる予防法

普段から軽い運動をし、お風呂にゆっくり浸かることで、汗をかく習慣を付けましょう。水分補給は麦茶がお勧めです。室内で過ごす時、冷房は28℃前後、寝る時はタイマー設定しましょう。また、夏野菜は、体を冷やしてくれるので、しっかりと取りましょう。味噌汁も、夏の疲れた胃腸にはぴったりです。



夏かぜ



大人の夏かぜは症状が穏やかな場合が多いのですが、子どもの場合は症状が重くなる場合があります。プールを介して感染することが多い「プール熱」や口内炎のできる「ヘルパンギーナ」、手・足・口に水ぼうがができる「手足口病」などは、子どもがかかりやすいウイルス性の夏かぜの代表格で、症状の変化に注意が必要です。

高熱が出て嘔吐などが見られる時は、医療機関を受診しましょう。

予防法は、冬場とあまり変わりません。

部屋の乾燥を防ぎ、手洗いをしっかり行い、ビタミンCをしっかりとって規則正しい生活を心がけましょう。

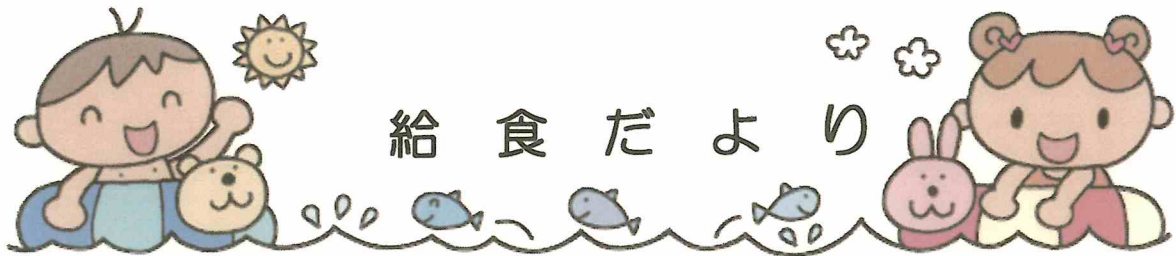
感染症情報

感染性胃腸炎、プール熱（アデノウイルス）、突発性発疹、ヘルパンギーナの報告がありました。

感染症の診断名は言われていませんが、夏かぜと診断を受けている報告もありました。

手洗い、うがいをしましょう。





《給食目標》 暑さに負けない身体づくり

暑くなると食欲が落ちたり、冷たい飲み物をたくさん飲んだりしてしまいますね。そうすると、夏バテして体調を崩してしまったりします。暑い夏を乗り切る予防策をお知らせしたいと思います。

◆朝ごはんを食べて夏バテを吹き飛ばそう！

- 早寝、早起きで毎日の生活リズムをしっかりと作りましょう。
- 朝ご飯を食べましょう。
- タンパク質、ビタミン、ミネラルを十分にとりましょう。



◆夏野菜で熱をとりましょう！

- キュウリ、トマト、ナス、セロリ、レタス、モヤシ、オクラなど、夏の暑い時期に旬を迎える夏野菜は、体の余分な熱をとるものが多いです。



◆夏の水分補給

- ジュースや炭酸飲料より、お茶を飲みましょう。
- 水分とミネラルの不足には、スイカに塩をかけて食べると、とても効果的です。冷やした新鮮な果実で、しっかりと水分補給をして下さい。
- 適度の炭酸飲料は、気分を爽快にしてくれ、疲労を和らげてくれるそうです。ただ、飲みすぎると、糖分のとり過ぎ、カルシウムの不足、ビタミンB₁の不足なども起こると考えられるので気をつけましょう。
- 人間はプールで泳いでいる最中も汗をかき続けています。30分おきなど、こまめに水分補給をしましょう。

【暑くなってくると心配なのが「食中毒」です。食中毒対策はどうすればいいのか。ご家庭での注意点をいくつか挙げたいと思います。】

●ふだんからの衛生

- 調理中は腕時計、指輪などのアクセサリは外す。
- 調理前やトイレ後などは、しっかりと手洗いをする。
- 爪はいつも短く切っておく。
- 手指に傷、手荒れがある人や、下痢、腹痛などの健康状態の良くない人は調理を避ける。



●台所での衛生

- 調理場をいつもきれいに保っておき、整理整頓を心がける。
- 冷蔵庫内はいつも清潔に保ち、入れすぎに気を付け、常に適正温度で管理する。
- 食品や食器具はよく洗浄し、水気をきってから保管する。
- まな板、包丁の洗浄・消毒・乾燥をしっかりとる。魚、肉、野菜ごとに使用を使い分けると良い。
- ふきんは清潔に保ち、使った後は洗い、汚れたら消毒をする。用途別に使い分けると良い。

調理室も、より一層気を引き締め、衛生管理をしていきます。